



# India Weekly

2018年6月18日

情報提供資料



(対象期間：2018/6/11～6/15)

## 【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2018年6月15日) (ポイント)



## 【株式市場】

米朝首脳会談を波乱なく通過した安心感で海外株式市場が堅調となったことや、市場予想は下回ったものの、伸び率が前月より高まったインドの4月の鉱工業生産が好感されるなどして、インド株式市場は上昇しました。

2018/6/8	2018/6/15	変化率
35,443.67	35,622.14	+0.50%

## 【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年6月15日)

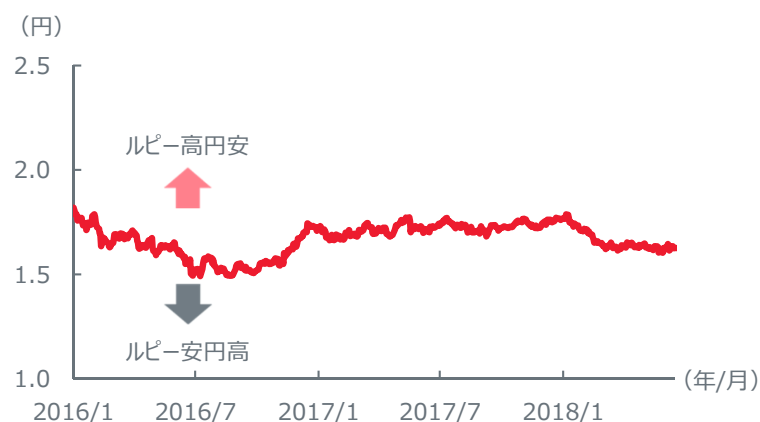


## 【債券市場】

5月の消費者物価指数（CPI）の伸びが、ほぼ市場予想通りの前年同月比+4.87%となったことで安心感が広がり、インド10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。また、インド準備銀行（中央銀行、RBI）の公開市場操作による追加買い入れへの思惑もインド債券市場の下支えとなりました。

2018/6/8	2018/6/15	変化幅
7.947	7.889	-0.058

## 【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年6月15日)



## 【為替市場】

インドの5月の貿易赤字が市場予想を上回って拡大したことが嫌気されて、ルピーは対米ドルで下落しました。一方、円も対米ドルで下落し、円の下落幅の方が大きかったことから、ルピーは対円では上昇しました。

2018/6/8	2018/6/15	変化率
1.614	1.627	+0.79%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国プルデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

英国プルデンシャル・グループ

180618 (03)